



考える人



令和6年度第13号
令和7年3月25日発行
青森市立南中学校
文責：教頭（相馬）
☎734-4164



「進取」～自ら進んで行動する 令和7年3月13日 第55回卒業式 式辞 校長 今別 幸司

記録的な豪雪に見舞われた今年の冬もようやく終わりを告げようとしています。柔らかな春の日差しに包まれた今日の佳き日、本校第55回卒業式をかくも盛大に挙行できますことをうれしく思います。

卒業生の皆さん卒業おめでとう。皆さんの門出を心から祝福します。皆さんは、9年間の義務教育の半分をコロナ禍で、本来密であるはずの少年時代を制限だらけで過ごしました。中学校に入り、徐々に平常を取り戻し、3年生となった春、私は、皆さんと出会いました。出会って直ぐ、皆さんの凄さを実感したのは、修学旅行です。行動の素早さ、話を聞く姿勢、場面場面でメリハリのある行動をとれる皆さんに南中学校の神髄を見ました。その後、運動会でのリーダーシップ、中体連での躍動、南中祭での煌めき、様々な場面で輝きを放っていました。幾多の苦難を乗り越え、我慢強さ、常識を打ち破り挑戦する勇気、仲間を信じ励まし合う優しさ。中学校3年間はもとより、義務教育9年間を通して、人としての魅力と今後の人生を生き抜く活力を身に付けてきました。改めて皆さんの努力をたたえます。

ところで、皆さんが手にした卒業証書は、これまでの証書とは違います。既に報道されていますが、大型ねぶた製作の際に発生する大量の和紙の切れ端を再生して作った特別な卒業証書です。この企画は、第七代ねぶた名人竹浪比呂央さんの呼び掛けに18人いる全てのねぶた師が賛同し、今年初めて行われました。白い和紙を再生して作った証書ですから、見た目はただの白い紙です。そこで、竹浪名人が、皆さんのために特別に大空に駆け上がる龍の絵を描いてくださいました。竹浪名人にお聞きしたところ、この絵の題材は、80年以上前の古い青森市民歌の歌詞から取ったことなのです。

大空翔ける蒼龍の 勇姿に似たる大日本
その龍口の陸奥の海 文化の潮寄る浜に
父祖の建てたるこの都 我が揺籃の青森市

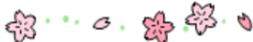
いうまでもなく、青森ねぶた祭は、世界に誇る郷土の伝統文化です。その全てのねぶた師が、地球環境も視野に入れたSDGsの精神で取り組んでくださいました。今後青森市の小・中学校全体に広がっていくと思われませんが、手始めに南中学校が選ばれたことは大変名誉なことだと思っています。是非、世界にここだけのねぶた再生紙、ねぶた名人が一筆入れた卒業証書を一生の宝としてください。皆さんはこれから日本、いや世界で活躍することになります。地球上のどこにいてもこの卒業証書を見てふるさとを思い出してほしいと思います。

ここで卒業生の皆さんに、饒（はなむけ）として、「進取」と言う言葉を贈ります。進取とは、進み取ると書き、自ら進んで行動するという意味です。

校長室には、南中学校の前身である野脇中学校、第一中学校から引き継いだ額がいくつかあります。進取はその一つで、本校55年、いや80年前からの伝統を引き継いでいます。進取の気風、進取果敢という言葉としても使われますが、最も有名なのは、早稲田大学の校歌の一説「進取の精神、学の独立」だと思っています。皆さんは、世界が未曾有の混乱に陥ったコロナ禍に少年時代を過ごし、これから先予測不能と呼ばれる時代を生きていくこととなります。その心構えとして、従来の習わしにとらわれることなく、積極的に新しい物事に挑戦するたくましい心を持って生きていってください。（中略）

いざ、旅立ちの時

卒業生212名の輝かしい未来を願い、式辞といたします。



令和6年度 第55回卒業式 合唱と呼び掛けそして感動の涙

3月13日（木）卒業式が行われました。卒業証書授与では堂々とした返事が体育館に響きました。呼び掛けの中には全校合唱「あなたへ」や卒業生合唱「群青」も含み、感動的な卒業式になりました。また、華道部は外部講師の木下悦子さんの指導の下、ステージに見事な生け花を飾ってくれましたし、卒業を祝う週間では、各委員会が工夫を凝らした装飾を行い、卒業式に華を添えました。前日に行われた卒業記念品贈呈式では、卒業生から卒業記念品として「単焦点プロジェクター」が贈呈されました。3年生の保護者の皆様、ありがとうございました。大切に活用させていただきます。



第3回学校評議員会、PTA運営委員会終了

2月13日（木）、今年度最後の学校評議員会が開催され、教職員による学校評価や生徒・保護者アンケート等の結果と改善策をもとに、話し合いを持ちました。

学校評議員の方々からは、今年度の教育活動に対する評価と次年度へのアドバイスをいただきました。特に、生徒評価の低かった「学習指導」については、引き続き、学ぶ喜びや達成感・成就感を味わうことができるような学習指導を展開し、生徒との乖離を解消して、生徒評価の数値が改善されるように頑張してほしいと御助言をいただきました。

また、「生徒指導」「いじめ防止対策」については、SNS等の案件は難しい面もあると思うが、今後も未然防止と即時対応をお願いしたい。地域としても、見守り活動や情報提供などを通して、健全な生徒の育成に協力していきたいと御意見をいただきました。

また同日、PTA運営委員会が行われ、各学年と各委員会、事務局からの最終活動報告により、今年度の活動を滞りなく終えました。保護者の皆様の御協力ありがとうございました。



地域の方から嬉しい電話!!

地域の方から嬉しい電話がありました。3月11日夕方、サンロード付近で歩けなくなったおばあさんを2名の女子生徒が助けてくれたそうです。また、前の週には、横断歩道が凍って滑りやすくなっていたため、おばあさんと一緒に渡ってくれた男子生徒が2名いたそうです。他人を思いやる心が素敵ですね。先生達も心があたたかくなりました。ありがとうございます！

教職員人事異動のお知らせ

この度の教職員定期異動により、下記の職員が退職・転出いたしますので、お知らせします。今までの皆様方からの温まる御支援と御協力に感謝申し上げます。

教頭	
教諭	
講師	
講師	
学校用員	

南中生の輝跡

- 青森県優秀選手賞水泳競技(1/18)
2年男子、1年男子
- 青森市ジュニア卓球選手権大会(2/11)
中学校1・2年の部男子5位 2年男子
- F・Challengeジュニアインドア大会(2/15)
男子個人1位 2年男子
- 第23回会長杯争奪バスケットボール大会(2/22)
中学校男子の部2位
- 第40回榎方志功大賞県下小・中学生
あおり版画まつり(3/2)
銀賞・日本版画院青森支部長賞 2年女子
佳作 1年男子、2年女子
準佳作 1年女子
入選 1年女子、2年女子、2年女子
- ※全国中学生人権作文コンテスト青森県大会奨励賞
作文が3/17～4/16まで青森駅自由通路アートギャラリーに展示されます

日	曜	4月の主な行事予定
1	火	学年始休業～4/6、職員会議
2	水	職員会議
3	木	職員会議
4	金	2・3年出校日、新入生一日入学
5	土	
6	日	
7	月	新任式・始業式・入学式
8	火	給食開始、新入生歓迎会、自転車安全教室
9	水	身体測定、1年顔写真撮影
10	木	2、3年標準学力検査
11	金	知能検査、3年男子内科検診、実行・特別委員会、南中リサイクルデー
12	土	
13	日	
14	月	1年標準学力検査、3年スーパーフェニックスDAY
15	火	1年顔写真再撮影、1年フェニックスDAY、全校実行・特別委員会
16	水	3年全国学力・学習状況調査、1年女子内科検診
17	木	2年スーパーフェニックスDAY、避難訓練、校外班組職会、中央議会
18	金	1年男子内科検診、尿検査
19	土	
20	日	3年出校日（修学旅行事前指導）
21	月	3年修学旅行、前期時間割開始
22	火	東青地区中教科研教科部会総会
23	水	1年生心電図検査
24	木	3年修学旅行振替、2年女子内科検診
25	金	2学年学力テスト、部活動組織会
26	土	
27	日	
28	月	1日参観日、第1回保護者集会
29	火	昭和の日
30	水	3年女子内科検診、職員会議

南中リサイクルデーは休日や土・日でも毎月11日に回収しています。回収忘れの場合は仲和産業(764-2755)へ御連絡ください。

